

神奈川県ボランティア活動推進基金審査会の

公募委員を募集します。

詳しくはこちら



神奈川県ボランティア活動推進基金審査会とは？

審査会の公募委員として、かながわボランティア活動推進基金21が支援の対象とする事業(負担金・補助金・奨励賞)の審査、選考等を行っていただくものです。

【会議の開催予定】

- ・会議は、年7回、平日開催、会議内容に応じて2時間～5時間程度の予定です。
- ・公開プレゼンテーションの部分に係る会議及び議事録は、原則として公開されます。
- ・委員には、会議出席の都度、県の基準に基づき報酬と交通費をお支払いします。

募集期間

令和8年11月16日(月)
午前10時から
令和8年12月15日(火)
午後5時まで

募集人数

1名

応募資格

令和8年11月16日現在
満18歳以上で、神奈川県内に
在住、在勤又は在学して
いる方(日本語のできる外
国籍県民を含む)
※詳細は裏面をご確認ください。

任期

令和9年6月1日
から
令和11年5月31日
まで
(2年間)

選考方法

ご提出いただいた小論文に対する書類審査と、
書類審査における上位の方について行う面接審査により選考します。


裏面へ

応募方法

1. 仮申込み (期限：令和8年12月15日(火))

基金21のホームページ内の「仮申込み用受付フォーム」から、氏名、連絡先、メールアドレス等を送信してください。
ご登録いただいたメールアドレス宛に、本申込みに関するご案内のメールを送付します。

2. 本申込み (期限：令和8年12月22日(火))

上記の本申込みに関するメールに従って、申込書および小論文を送信してください。



小論文について

1,000字程度でお書きください。書式は仮申し込み後にお送りいたします。

<テーマ>

急速な少子・高齢化、国際化や情報化等に伴い、地域や社会の課題は複雑・多様化しており、課題の解決に向けては、行政のみならず、県民、ボランティア団体、企業、団体等の地域における多様な担い手による協働・連携が必要になっていると考えられます。

このことについて、現状を踏まえたうえで、ボランティア団体がどのように多様な担い手と連携を図り、活動をしていくべきか、あなたのお考えをお聞かせ願います。

応募資格

令和8年11月16日現在満18歳以上で、神奈川県内に在住、在勤又は在学している方
(日本語のできる外国籍県民を含む。)

ただし、次に該当する方は応募をすることができません。

- 神奈川県職員、神奈川県職員であった方、神奈川県議会議員
- 神奈川県の附属機関、懇話会・協議会等の構成員である方

面接について

- 面接の実施日は、令和9年1月下旬から2月中旬頃を予定しています。
- 面接の具体的な日時・会場は、書類審査終了後、対象者の方に連絡します。
- 面接会場は、かながわ県民センター(横浜市神奈川区)を予定しています。
- 面接会場への往復交通費については、応募者の負担となります。

※ 審査の結果、公募委員にご応募いただいた方のどなたにも、審査会の委員をお願いしない場合もあります。

